

委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行いました。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

文教社会

町田市立学校設置条例の一部改正
委員 本町田中学校が廃校になるに当たって、どういう経過だったのか。
担当者 一九九八年、町田市立学校の適正規模適正配置等審議会が開催され、小学校及び中学校についての答申をいただいております。その中で、本町田中学校と山崎中学校の統廃合といった答申が出ています。その後、二〇〇八年度に、一年が単学級になるというような状況になっていきます。今後のあり方についてということ、関連の学校及び保護者の代表の方等に、本町田中学校のあり方についてご意見、ご要望をお伺いし、廃校もやむを得ないというようなど意見をいただいております。

委員 卒業生の母校をなくさないでほしいという思いに添えるような取り組みは。
担当者 本町田中学校は昭和五〇年に開校した歴史ある学校で卒業生も多く、その関係で今、山崎中学校のほうに本町田中学校の歴史ある記念品や、メモリアルというものを確保して、そこにいつでもお越しいただけるような形でございただけなということを考えており、今、学校ともその関係で打ち合わせ中です。ですから、山崎中学校のほうにそういう場所を確保したいと考えています。

教育センター費
委員 教育センターを、いわゆる教育目的で土日も開放してほしいという声があるが、これについての見解は。
担当者 土日の教室の開放ですが、今は開放していないという状況です。ただ、警備の話ですとか、ニーズがどのぐらいあるのかとか、まだ把握していない状況だと理解していますので、その辺の実情を調べまして検討させていただきたいと思っています。

建設

町田市立公園条例の一部改正
委員 照明設備の中身について、二〇〇ルクスから一、五〇〇ルクスまで三分間それぞれ料金設定されているが、この料金設定に当たっては、どのような考え方のもとに料金が設定されたのか。
担当者 使用料の算定については、基本的に電気の基本料金、そして従量料金を受益者負担とするということを原点として、収支が図れるように使用料を設定しています。また、四段階の料金設定については、一般の利用者が利用しやすいように配慮しています。

喫煙場所清掃委託料
委員 喫煙場所は現在四カ所ということで、実際にこの取り組みをやったどのよう効果があるのか。
担当者 やはり少しずつ喫煙の禁止区域、あるいは喫煙

場所の周知が図られてきていますので、少しずつ歩きたばこ、あるいは路上喫煙の者が減少しているというように認識しています。
平成二二年度(二〇一〇年度)町田市受託水道事業会計予算
委員 業務が東京都に完全に戻ってしまうまであと二年だが、今の上下水道部の入っている庁舎の跡地利用について方向性は出ているのか。
担当者 事務所については、今、庁内で検討委員会があり、検討をやっている最中です。あと二年で東京都に全部業務が移行しますけれども、町田サービスステーションが今現在一階にあります。二年間はそこをお貸ししようという方向で考えています。

総務

包括外部監査契約の締結について
委員 契約の金額を一、五〇〇万円を上限とするということは、もっと安くならないことがあり得るか。
担当者 年間を通じて一つのテーマを監査していきます。実際の支払い方法は、執務日数掛ける、八万九、〇〇〇円を予定していますが、その金額を掛けて上限が一、五〇〇万円ということで、それ以下で終わることもあります。

公共施設現況調査委託料
委員 企画政策事務費の中の公共施設現況調査委託料八〇〇万円についてはどこを想定しているのか。
担当者 具体的な場所については本庁跡地の活用、あるいは中心市街地の市有地、中町第三庁舎の跡地といったところの今後の活用の方向性がメインになるかと思っています。
委員 庁内で行うということとは不可能なのか。
担当者 庁内で市有地の有効活用の検討もしていますが、検討の中で、より具体的に専門的な見地からの提案も必要になるため、専門的知識を有する事業者へ二〇〇九年度もお願いしていただこうと思っています。

委員 期限を決めてやっているのか。
担当者 予定では二〇一一年度末に終わります中期経営計画に載せられた一六カ所プロジェクトで、どこまで方針を出せるかわかりませんが、できるだけ多くの公共施設の有効活用の方向性を示してきたらと考えています。

健康福祉

生活安定化総合対策事業委託料
委員 一、四三六万八、〇〇〇円の計上があるが具体的な内容は。
担当者 非正規雇用の低所得者層の生活サポートを目的としており、東京都が二〇〇八年度から緊急総合対策事業として行っているものです。町田市では社会福祉協議会に委託しています。事業の内容は就職チャレンジ支援ということ、職業訓練機関の紹介、生活サポート特別貸付事業ということで生活費の貸し付け、就職支度費の貸し付け、それからチャレンジ支援特別貸付事業ということで、中学三年生、高校三年生のいる家庭に学習塾の受講料、大学受験料の貸し付けを行うものです。

がん検診無料クーポン券等作成委託料
委員 対象者は何人ぐらいか。
担当者 対象者は五〇パーセントを見込んでいます。乳がん、子宮がん合計で二万四、六〇〇人ほどです。
委員 来年度の国の予算が削減されると聞いているが、その場合でも毎年継続されていくのか。
担当者 二〇一一年度以降は未定です。二分の一補助というところで、国が二分の一〇から新年度二分の一に補助が削減されましたので、市の一般財源負担分ということで事業を見込んでいます。

認知症高齢者相談事業委託料
委員 委託先と実際の相談の動き、周知はどうなっているのか。
担当者 二〇〇九年度までは町田市福祉サービス協会に委託して行ってきました。ご本人、ご家族の方、関係機関や家族介護教室などの認知症高齢者の介護に関する専門性の高い相談について、精神科医、臨床心理士が来所したり、訪問したりして、状況に応じて相談を行っているものです。周知については福祉の手引に掲載をして、また、地域包括支援センターからもいろいろと案内をしているところであります。